

児童・生徒1人1台の情報端末を整備

新しい学びのスタイル (KOTO スタイル) の実現へ!

国は、児童・生徒1人1台の情報端末と、高速大容量通信ネットワーク整備により、多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく、資質・能力を確実に育成する「GIGAスクール構想」の実現を目指しています。

区でも、新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえて、1人1台の端末配付に向けた準備を進めています。

情報端末を活用することによって、授業と家庭での学習を相互に関連付けながらICT教育を推進し、「江東区の新しい学びのスタイル」を確立していきます。

☎

学務課学校総務係 TEL (3647)9176 FAX (3647)9053

指導室 TEL (3647)9179 FAX (3647)6505

1人1台の情報端末

学校での授業と家庭での学習の両方で活用します。

閲覧できるホームページを制限するなど、セキュリティ対策を講じます。



タブレットとしても使用可能

通信ネットワークの整備

すべての児童・生徒が同時にインターネットに接続したときもストレスなく利用できるよう、高速大容量の無線LANを普通教室・特別教室等に整備します。

教育のハイブリッド化(例)

対面による授業とオンラインによる学習を効果的に組み合わせ実施します



CONTENTS

- ・新しい学びのスタイル (KOTOスタイル) の実現へ! … 1
- ・教育に関する意識調査結果まとまる! … 2・3
- ・ICTを活用した区立図書館サービスの紹介 … 4
- ・教科書採択について … 4
- ・日本語指導のサポート体制 … 5
- ・部活に活気と活力を! 新部活動指導員の紹介! ② … 5
- ・コミュニティ・スクール、八名川小学校でスタート! … 6
- ・江東区の学校給食 … 6・7
- ・表彰等のお知らせ … 7
- ・教育委員会だより … 8
- ・いきいきスクールネットワーク … 8



教育に関する意識

～「教育推進プラン・江東」

区では、平成 28 年度から 5 年間、「教育推進プラン・江東（後期）」のもと、教育施策を進めてまいりました。今年度は計画期間の最終年度にあたるため、現在、令和 3 年度から 7 年度までを計画期間とする「教育推進プラン・江東（第 2 期）」の策定作業を進めています。

計画策定に向け、令和 2 年 6 月から 7 月に、保護者や一般区民 4 千人を対象に、江東区の教育について、日頃どのように感じ、今後どのような取組を望んでいるのかを把握するため、意識調査を実施しました。

意識調査の主な結果は次のとおりです。

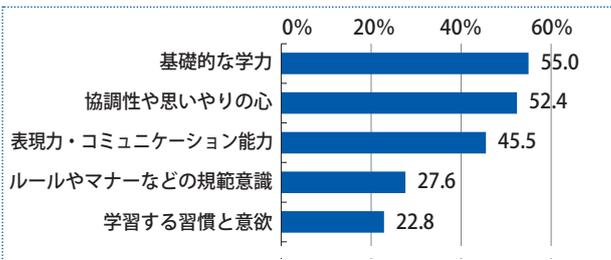


学び・育ち

○確かな学び 〈学校で身につけてほしい能力〉では、「基礎的な学力」「協調性や思いやりの心」をあげる人が保護者、区民ともに半数以上を占める結果となりました。

→「こうとう学びスタンダード（ネクストステージ）」を基軸に、これからの時代に求められる資質・能力の向上が期待されてます。

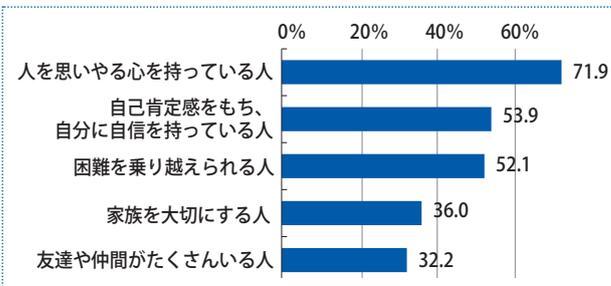
学校で身につけてほしい能力（保護者回答）



○豊かな心 〈子どもに将来なってもらいたい大人像〉では、保護者、区民ともに「人を思いやる心を持っている人」が最上位であるほか、「自己肯定感」に重きを置く保護者が増加しています。

→道徳教育の充実のほか、子どもたちが自分自身の将来に希望を抱き、自分とともに他の人の大切さを認める心を育むような教育が求められています。

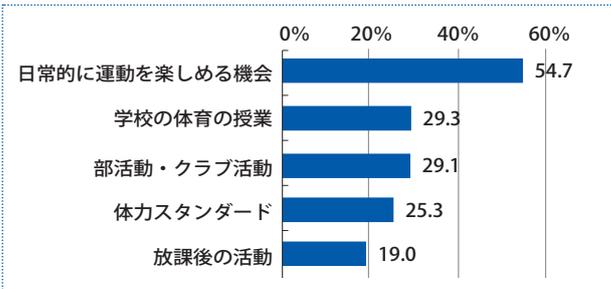
子どもに将来なってもらいたい大人像（保護者回答）



○健やかな体 〈学校で力を入れてほしい体力向上に向けた取組み〉では、「日常的に運動に楽しめる機会」をあげる保護者が半数以上を占める結果となりました。

→体力の向上を目指した運動習慣の確立とともに、豊かなスポーツライフを実現するため、運動の楽しさや喜びを子どもたちに味わわせる授業づくりが必要となっています。

学校で力を入れてほしい体力向上に向けた取組（保護者回答）



調査結果まとまる!

(第2期) 計画策定へ～

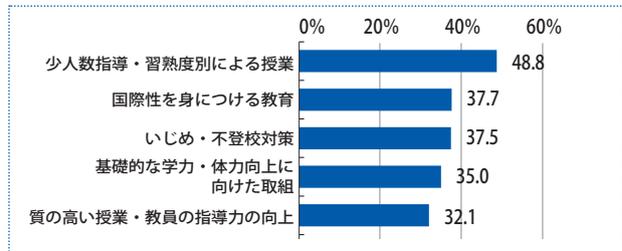


自分らしさ

〇個に応じた教育〈より充実していくべき教育に関する施策・取組〉では、「少人数指導・習熟度別による授業」をあげる保護者が最多数となっています。

→少人数指導等への保護者の期待の高まりがうかがえ、一人一人に応じた指導等の充実が求められています。

充実していくべき教育に関する施策・取組はどれだと考えますか (保護者回答)

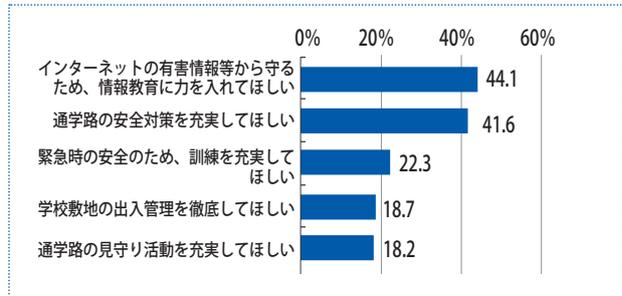


環境

〇安全安心・居場所づくり〈こどもの安全のため力を入れてほしいこと〉では、「情報教育に力を入れてほしい」「通学路の安全対策を充実してほしい」との回答が、保護者、区民ともに上位2つとなっています。

→インターネットの有害情報やSNSの危険性から守るための教育のほか、通学路防犯カメラの効果的な運用など、登下校時の更なる安全対策が期待されています。

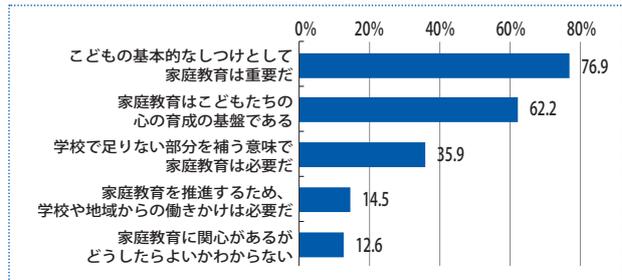
こどもの安全のため力を入れてほしいこと (保護者回答)



つながり

〇地域・家庭〈家庭教育のイメージ〉では、「こどもの基本的なしつけとして家庭教育が重要」との回答が保護者、区民とも多くなっています。→コロナ禍において、家庭教育の重要性が再認識されており、地域や家庭と連携・協働して子どもたちの成長を支えていく取組が求められています。

家庭教育のイメージ (保護者回答)

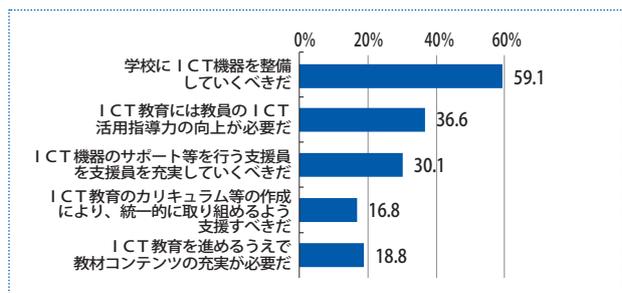


教育のICT化

〇教育のICT化〈学校がICT教育を進めていく上で重要なこと〉では、「ICT機器を整備すべき」との回答が保護者、区民ともに半数以上を占めています。

→国が推進する「GIGAスクール構想」を踏まえたICT機器の整備のほか、ICT機器による情報活用能力の向上や新たな教育手法の確立、学校運営の効率化などが求められています。

学校がICT教育を進めていく上で必要なこと (保護者回答)



問 庶務課教育政策調整係 TEL (3647)8542 FAX (5690)6911

意識調査結果の全文は、<https://www.city.koto.lg.jp/580106/kodomo/kyoiku/bijon/90938.html>



からご覧下さい。

ICT を活用した区立図書館サービスの紹介

図書館資料検索システム(WebOPAC)活用方法のご案内 ～新着資料案内・あなたへのおすすめ～

図書館資料検索システム(WebOPAC)では、資料の検索や予約の他に、新着資料の案内やおすすめ本紹介といった機能があります。「新着資料案内」は、区立図書館に新たに入った資料の情報を、メールにて通知する機能です。通知される新着資料情報は、著者名や出版社のほか、歴史や経済、文学等のジャンルによる通知条件の設定ができるため、利用者一人一人にとって必要な新着情報をご覧いただけます。

「あなたへのおすすめ」は、現在の貸出資料、予約資料等から、同じジャンルや著者など関連する分野の資料を検索し、その中から人気の高い資料を自動集計して、利用者それぞれのおすすめリストとして利用者ページ上に掲載されます。なお、おすすめリストは毎日更新されます。

新着資料案内、あなたへのおすすめ機能は、図書館利用者登録及びWebOPAC上での設定によりご利用いただけます。

詳しくは、図書館ホームページ内
「検索のしかた(OPACヘルプ)」をご覧ください。

マルチメディアデジジーを試してみませんか？

江東図書館では、児童書のマルチメディアデジジーを所蔵し、貸出しています。マルチメディアデジジーとは、タブレットやパソコンで、表記された文書を音声で聞きながら、画面上で絵や写真を見ることができる録音図書のことです。視覚に障害のある方以外にも、学習障害をはじめとする発達障害や知的障害等の理由で、読書が困難な方にも有効であるとされています。

なお、どなたでもマルチメディアデジジーを体験していただけるタブレットを江東図書館にてご用意しておりますので、ぜひお試しください。



☎ 江東図書館サービス推進係
TEL (3640)3151 FAX (3615)6668



教科書採択について



令和2～5年度に江東区立小学校及び義務教育学校前期課程で使用する教科書について

令和元年8月23日の教育委員会で、令和2年度から令和5年度までの4年間使用する教科書は、以下のように採択されています。

教科等	発行者
国語	光村図書出版
書写	光村図書出版
社会	東京書籍
地図	帝国書院
算数	東京書籍
理科	大日本図書
生活	教育出版
音楽	教育芸術社
図画工作	開隆堂出版
家庭	東京書籍
保健	学研教育みらい
英語	三省堂
特別の教科 道徳	日本文教出版

令和3～6年度に江東区立中学校及び義務教育学校後期課程で使用する教科書について

令和2年8月14日、21日の教育委員会で、令和3年度から令和6年度までの4年間使用する教科書が採択されました。

教科等	発行者
国語	光村図書出版
書写	光村図書出版
社会 (地理)	帝国書院
社会 (歴史)	教育出版
社会 (公民)	東京書籍
地図	帝国書院
数学	東京書籍
理科	大日本図書
音楽 (一般)	教育芸術社
音楽 (器楽合奏)	教育芸術社
美術	日本文教出版
保健体育	学研教育みらい
技術	開隆堂出版
家庭	東京書籍
英語	三省堂
特別の教科 道徳	日本文教出版

☎ 指導室 TEL (3647)9179 FAX (3647)6505

日本語指導のサポート体制



- 日本語指導が必要なこどもは、それぞれ環境要因が異なっており、一人一人に応じた日本語指導が必要です。区教育委員会では、様々なサポート体制を展開しています。

①日本語指導講師の派遣

中国語を母語とする日本語指導が必要な児童・生徒に対して、日本語指導講師を主に中学校に派遣し、進路選択を含めて、継続的に支援しています。



②世界の様々な言語に対応

専門員を学校に派遣し、母語による初期の日本語指導を原則マンツーマンで行っています。タガログ語やロシア語等、幅広く多言語に対応しています。



多言語対応だから、安心だね！



③武蔵野大学の学生等による指導

区内にある武蔵野大学と連携して、学生等が第一亀戸小学校及び大島南央小学校の児童に日本語指導を行っています。

④NPO 法人との協働による日本語指導

学校生活をスムーズに送ることができるよう、日本の季節的行事や文化慣習などを取り入れながら、学習支援及び日本語指導を教室形式で行っています。



対象：区立小学校3年生～
中学校3年生
実施日：毎週土曜日
場所：亀戸北地区集会所、
教育センター

※現在、オンライン形式で支援を実施しています。

⑤通級日本語学級の設置

有明西学園（前期課程）に設置されており、通級形式で個々の日本語のレベルに合わせ、専門の教員が個別に指導を行っています。



対象：設置校に在籍する児童、
指導が必要と認められる
設置校以外の児童

☎ 教育支援課教育支援係 TEL (3647)9307 FAX (6458)6087



部活に活気と活力を！ 新部活動指導員の紹介！②



区では、教員の働き方改革の一環として、部活動の技術指導や大会の引率等を職務とする部活動指導員を配置しています。

今回は、ヨーロッパの音楽大学院に6年間留学された、第三砂町中学校の吹奏楽部顧問の山田指導員にお話を伺いました！

○部活動指導員を志望したきっかけを教えてください。

学生時代から、こどもたちと一緒に演奏する機会があり、留学期間中に改めてその経験が貴重であると実感し、自分がこれまで学んできたことをこどもたちに還元できればと思い、志望しました。

○新型コロナウイルス感染症対策のなか、部活動している生徒たちの様子はいかがですか？

換気やアルコール消毒、生徒同士が向かい合わないよう同じ向きに隊形を組むなど練習方法を工夫しながら、事前に決めた練習スケジュールをしっかりと守り、限られた時間の中で、楽しみながら一生懸命に取り組んでいます。

○部活動を通じて、生徒たちに期待していることを教えてください。

一つの音楽を、皆で作っていく合奏ならではの楽しさを感じてもらえたら嬉しいです。コンクールで良い結果を残すことだけを目標にせず、生徒一人一人が日々の活動を通じて成長していけるよう、指導していきたいと思います。

山田指導員、ありがとうございました！これからも、部活動指導員のさらなる活躍にご注目ください！

☎ 教育支援課教育支援係 TEL (3647)9307 FAX (6458)6087

江東区の学校給食

こだわりいっぱい！



区立小・中・義務教育学校では、各学校で毎日手づくりのおいしい給食を提供しています。また、給食は、栄養摂取による健康の保持増進だけでなく、食を通じた様々な学びの機会を提供する「教材」の役割も担っています。安全・安心・おいしいだけではない、給食についてご紹介します。

感染症対策を徹底したうえで、11月16日から通常の給食に移行しました



授業と連動した食育

日本・世界の文化や風習、食料の生産・流通などについて、地域や生産者の方を招いた授業を実施しています。



小松菜の生産者さんのお話しと栽培の体験 (明治小学校)



コミュニティ・スクール、八名川小学校でスタート！



令和2年10月より、区内で第1校目となるコミュニティ・スクールがスタートしました。

コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）とは…

学校と地域住民や保護者の皆さんが、ともに知恵を出し合い、学校に対する必要な支援等について協議し、よりよい学校運営につなげていく仕組みのことです。「地方教育行政の組織及び運営に関する法律（第47条の5）」に基づく制度で、本区では7月に江東区教育委員会規則を制定し、10月に第1校目として八名川小学校に設置しました。学校運営に地域の声を積極的に生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりをすすめることができます。
委員…地域住民、保護者、地域学校協働本部コーディネーター、学校長等
役割…学校経営の基本方針の承認、学校や教育委員会への意見申し出等



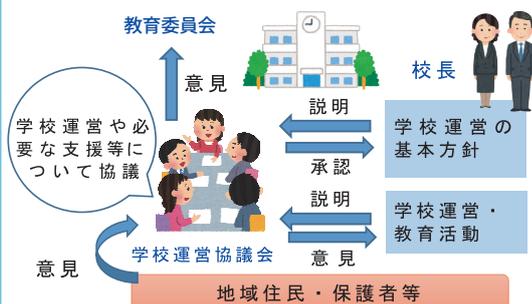
基本方針を説明する八名川小学校の澤田校長

八名川小学校のコミュニティ・スクール（『チームやながわ』）がスタート！

15名の新委員により10月20日に第1回の学校運営協議会が開催されました。

本区第1校目に選定された八名川小学校は、もともと学校支援地域本部（やながわファミリー）、ウィークエンドスクールなど、地域住民が子どもたちの育成に積極的に参加し、長年にわたり地域が学校を支援する仕組みを築いてきました。第1回協議会は、会長・副会長の選任や、学校経営方針の説明と承認などが議題となりました。

コミュニティ・スクールイメージ図



学校給食ができるまで

給食は、栄養教諭や学校栄養職員、調理員など、多くの人によって作られています。ある日の給食ができるまでを見てみましょう。

1 献立作成（事前）



栄養摂取基準をみたく参考献立をもとに、授業に合わせた学校ごとの献立を作成。

2 食材納入



自慢の食材です！

6:30

毎朝その日に使う分だけ、地域の小売店などから購入

3 衛生・安全管理



アレルギー対応など、



ミーティングでしっかり確認

4 下ごしらえ



複数回の洗浄や目視で異物の混入を防ぎます



調理員からひとこと

衛生管理や大量の調理は大変さもありますが、子どもたちが日々成長する姿を見てやりがいを感じています！



5 加熱調理



中心温度測定など給食調理ならではの工程も

11:00



回転釜での調理は繊細さと体力が求められます

6 配缶・運搬



できたてを、みんなが待つ教室へ

12:00

7 配膳



子どもたちの感染症対策もしっかり身につきました

12:15



毎日おいしくいただいています！

☎ 学務課給食保健係

TEL (3647)9177 FAX (3647)9053

表彰等のお知らせ

優れた功績があった教育関係者や、学校活動を支援している団体が表彰されました。

○文部科学大臣表彰（地方教育行政功労者表彰）

前江東区教育委員会教育長 岩佐 哲男

○東京都教育委員会職員表彰

〔個人表彰〕

深川第五中学校長 金久保 勝

第一亀戸小学校主幹教諭 中込 圭

深川第一中学校主幹教諭 大塚 隆弘

〔団体表彰〕

深川第七中学校（情報モラル教育の推進）

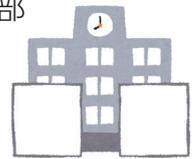
○学校活動支援団体等に対する東京都教育委員会感謝状贈呈

〔学校教育活動支援部門〕

ぶっく・まま（第一大島小学校推薦）

深川第一中学校地域学校協働本部

（深川第一中学校推薦）



☎ 庶務課庶務係 TEL (3647)9170 FAX (5690)6911

学校医等で医療及び保健衛生の向上に尽力し、功労顕著な方が表彰されました。

○文部科学大臣表彰（学校保健及び学校安全表彰）

財部 洋

〔学校歯科医〕 第一亀戸小学校

○東京都教育委員会表彰（健康づくり功労）

竹内 透

〔学校医〕 南陽小学校 外1園

白根 茂光

〔学校歯科医〕 東雲小学校

山崎 敦代

〔学校薬剤師〕 大島西中学校 外1校・1園



☎ 学務課給食保健係 TEL (3647)9177 FAX (3647)9053

教育委員会だより

【教育委員会について】

月1回定例会を開催しています。必要に応じて臨時会を開催することもあります。会議は、原則、どなたでも傍聴（5名まで）できます。開催の日時、場所、傍聴の手続き、また過去の会議録は区のホームページでご確認ください。

教育委員会ホームページ

<https://www.city.koto.lg.jp/kyoiku/index.html>

【教育委員会開会状況（令和2年4月から9月まで）】

○ 定例会 6回 ○ 臨時会 6回 《案件数》議事案件 31件、報告案件 44件、協議案件 13件

【新型コロナウイルス感染症対策補正予算について】

引き続き感染症対策を適切に実施していくとともに、日々変化する社会情勢や行政課題に対し、常に危機意識をもって対応していくために、補正予算を編成しました。以下は、教育に関する主な内容です。

児童・生徒に1人1台のタブレット端末を整備及び学校の教室等に固定無線LANを整備	17億9,434万円
小中学校等における感染症対策や学習保障などの経費を追加配当	2億2,300万円
幼稚園等及び江東きっずクラブにおいて安全な運営のために必要な感染症対策等を実施	4,950万円
移動教室・修学旅行の代替として、「思い出プロジェクト KOTO2020」を各校にて実施	2,530万円
中学校の修学旅行の中止に伴うキャンセル料を公費負担	2,128万円
小学校入学前の健康診断において看護師等を配置	381万円

【教育委員会構成】 教育委員会の構成は、次のとおりです。



教育長
本多 健一郎



教育長職務代理者
進藤 孝



委員
眞貝 裕利子



委員
鈴木 清人



委員
本田 和恵

学校や幼稚園の様子をお伝えします！



区ホームページで配信中！



☎ 庶務課庶務係 TEL (3647)9170 FAX (5690)6911

いきいき スクールネットワーク

緑の学校 一身近で豊かな自然との触れ合い

江東区立越中島小学校

特色ある教育の1つである「緑の学校」で、エコスペースを中心に年間を通して、自然体験や観察を行っています。各学年に応じて、ナチュラルリスト、自然博物館の学芸員、江東区のネイチャーリーダーなどをお招きして、お話を伺ったり生き物や季節の移り変わりに接したりします。生き物への親しみや気付きを広げ、環境への意識を高め、人や自然を思いやり大切にする活動を積み重ねています。

正門近くにあるエコスペースは、平



江東区立学校・幼稚園では、各校園において特色ある教育活動を行っています。今号では、「越中島小学校」と「深川第五中学校」の取組をご紹介します。

成6年に設置され、保護者や地域の方々が関わり整備した歴史があり、20年以上の間、子どもたちに愛される場所であり続けています。

70種類ほどの草花が咲き、ハルジオンのまわりでモンシロチョウが見られ、秋にはヒヨドリがクヌギの木にやってきました。池では、3月頃にアズマヒキガエルが数十匹も集まり「カエル合戦」を繰り広げ、アズマヒキガエルとアカガエルが毎年、絶妙に時期をずらして産卵します。エコ委員会の5、6年生は、環境整備を行い、集会でエコスペースに生息する昆虫や植物について紹介したり、クイズにして掲示したりもしています。



宇宙に届け、五中俳句

江東区立深川第五中学校

本校では、学校あげて季節を感じ、俳句作りに取り組んでいます。毎年年度初めには、講師の先生方をお招きして俳句教室を行います。今年度はコロナ禍で、6月になってからの登校となりましたが、さっそく1年生の国語の授業で『休暇明け』というお題で俳句を作り、句会を行いました。

上履きの白さ際立つ休暇明け
休暇明けやはりみえない友の顔
風薫る飛行機雲の一文字



2年生の国語の授業では、地元企業「IHI」から国際宇宙ステーションを利用したコトバ紡ぎを企画・実践されている山中勉さんを迎え、「宇宙相聞歌」づくりを行いました。「宇宙時代の恋」と題して、万葉の時代から続く恋の歌、「相聞歌」を宇宙と地球の距離を想定して仲間と歌を詠み合いました。

今年度は、世界中の小中学生と今の気持ちを伝え合う「宇宙俳句・宇宙連句」に挑戦し、学校を超えて交流を深めています。作品はメモリーカードに収録し、種子島からロケットで打ち上げられ、宇宙ステーションに届けられました。

